

防爆構造電気機械器具型式検定合格証

発行者： サーフティフィケーション・マネジメント・リミテッド ユニット 1、ニューポートビジネスパーク、ニューポートロード、エレスメアポート CH65 4LZ 英国	
申請者	Endress+Hauser SE+Co. KG Hauptstrasse 1, Postfach 1261, Maulburg D79689, Germany
製造者	Endress+Hauser SE+Co. KG Hauptstrasse 1, Postfach 1261, Maulburg D79689, Germany
品名	Tank Side Monitor
型式の名称	NRF8x 別紙 1 の通り
防爆構造の種類	耐圧防爆構造 (db)、本質安全防爆構造 (ia)
対象ガス又は蒸気の 発火度及び爆発等級	IIC T6 [Ga] Gb
製品上の Ex マーキング	Ex db [ia Ga] IIC T6 Gb Ta = -40 °C ~ +50°C、+55°C、+60°C 温度表は、図面 XA01597G-A を参照のこと IP66/IP68
定 格	別紙 2 のとおり
使用条件	別紙 3 のとおり
型式検定合格番号	CML 19JPN1017X
有効期間	2019年04月18日 から 2022年04月17日まで



機械等検定規則による型式検定に合格したことを証明する

2019年04月18日

型式検定実施者：サーティフィケーション・マネジメント・リミテッド技術取締役



別紙 1 型式

NRF80-aabccdfggghiii + (オプション)

NRF81-aabccdeeffgghiii + (オプション)

VGR	コード	内容	NRF80	NRF81
010	aa	認証	X	X
010	JA	JPN Ex db [ja Ga] IIC T6 Gb	X	X
020	b	端子タイプ	X	X
020	1	ばね端子	X	X
020	2	ねじ端子	X	X
020	9	特殊、TSP-no. (未定) (安全には関係しない)	X	X
030	c	電源、表示	X	X
030	B	AC 85~264V、LCD +操作	X	X
030	D	AC/DC 24~62V、LCD + 操作	X	X
030	Y	特殊、TSP-no. (未定) (安全には関係しない)	X	X
040	dd	プライマリ出力	X	X
040	A1	Modbus RS485		X
040	B1	V1		X
040	C1	WM550		X
040	E1	4-20mA HART Ex d/XP	X	X
040	G1	無線		X
040	H1	4-20mA HART Ex i/IS		X
040	X0	プライマリ出力用	X	X
040	Y9	特殊、TSP-no. (未定) (安全には関係しない)		X
050	ee	セカンダリ IO アナログ:	X	X
050	A1	Exd/XP、1x 4-20mA HART、1x RTD 入力		X
050	A2	Exd/XP、2x 4-20mA HART、2x RTD 入力		X
050	B1	Exi/AIS、1x 4-20mA HART、1x RTD 入力		X
050	B2	Exi/AIS、2x 4-20mA HART、2x RTD 入力		X
050	C2	1x Exi/AIS 4-20mA HART、2x RTD 入力+ 1x Exd/XP 4-20mA HART		X
050	X0	IO アナログ用、RTD 入力		X
050	Y9	特殊、TSP-no. (未定) (安全には関係しない)		X
060	ff	セカンダリ IO デジタル Exd:/ XP	X	X
060	A1	2x リレー + 2x モジュールディスクリート		X
060	A2	4x リレー + 4x モジュールディスクリート		X
060	A3	6x リレー + 6x モジュールディスクリート		X
060	B1	Modbus RS485		X
060	B2	Modbus RS485 + 2x リレー + 2x モジュールディスクリート		X

VGR	コード	内容	NRF80	NRF81
060	B3	Modbus RS485 + 4x リレー + 4x モジュールディスクリート		X
060	E1	WM550		X
060	E2	WM550 + 2x リレー + 2x モジュールディスクリート		X
060	E3	WM550 + 4x リレー + 4x モジュールディスクリート		X
060	X0	IO デジタル用、Ex d/XP		X
060	Y9	特殊、TSP-no. (未定) (安全には関係しない)	X	X
070	gg	ハウジング:	X	X
070	AA	トランスミッタ、アルミニウム、プロセス 316/316L	X	X
070	BA	トランスミッタ+プロセス 316/316L	X	X
070	Y9	特殊、TSP-no. (未定) (安全には関係しない)		X
090	h	電気接続:	X	X
090	A	M20 ねじ、IP66/68、NEMA タイプ 4X/6P 容器	X	X
090	B	M25 ねじ、IP66/68、NEMA タイプ 4X/6P 容器	X	X
090	C	G1/2 ねじ、IP66/68、Ex d 容器ではない、XP、NEMA タイプ 4X/6P 容器	X	X
090	D	G3/4 ねじ、IP66/68、Ex d 容器ではない、XP、NEMA タイプ 4X/6P 容器	X	X
090	E	NPT1/2 ねじ、IP66/68、NEMA タイプ 4X/6P 容器	X	X
090	F	NPT3/4 ねじ、IP66/68、NEMA タイプ 4X/6P 容器	X	X
090	Y	特殊、TSP-no. (未定) (安全には関係しない)		X

VGR	記号	オプション 精度、重量 + 計量認証など、あらゆる 2 文字の組み合わせ	NRF80	NRF81
x610		日本向け機器と共に納入される日本防爆検定/IECEX 認証取得済み付属品	X	X
610	N1	EXCT-16MG M20 x G $\frac{1}{2}$ タイプ	X	X
610	N2	EXCT-16MG M20 x G $\frac{1}{2}$ タイプ	X	X
610	N3	EXCT-16MG M20 x G $\frac{1}{2}$ タイプ	X	X
610	N4	EXCT-16MG M20 x G $\frac{1}{2}$ タイプ	X	X
610	N5	EXCT-16MG M20 x G $\frac{1}{2}$ タイプ	X	X
610	N6	EXCT-16MG M20 x G $\frac{1}{2}$ タイプ	X	X
610	N7	EXCT-16MG M20 x G $\frac{1}{2}$ タイプ	X	X
610	N11	EXCT-16MN M20 x $\frac{1}{2}$ NPT タイプ	X	X
610	N12	EXCT-16MN M20 x $\frac{1}{2}$ NPT タイプ	X	X
610	N13	EXCT-16MN M20 x $\frac{1}{2}$ NPT タイプ	X	X
610	N14	EXCT-16MN M20 x $\frac{1}{2}$ NPT タイプ	X	X
610	N15	EXCT-16MN M20 x $\frac{1}{2}$ NPT タイプ	X	X
610	N16	EXCT-16MN M20 x $\frac{1}{2}$ NPT タイプ	X	X
610	N17	EXCT-16MN M20 x $\frac{1}{2}$ NPT タイプ	X	X
610	N9	特殊、TSP-no. (未定)	X	X

別紙 2 定格

電源定格 : AC85~264V (28.8VA)

エンティティパラメータ : 図 XA01597G-A 参照

TRC[10] メインボード 4-20mA HART 出力及びリモート表示出力:			
Pos.	名称	4... 20mA HART	リモート表示
1.	Ex [ia]	Uo= 29 V; Co= 65 nF; Io = 110mA; Lo = 2.9mH; Po = 700mW	Uo= 3.9 V; Co= 99 μF; Io = 500mA; Lo = 140 μH; Po = 230mW
TRC[20] IO モジュールアナログ 24V & RTD 及び 4-20mA HART:			
Pos.	名称	24 V & RTD	4... 20mA HART
1.	Ex [ia]	端子 4-5 (24 V) *: Uo= 29 V; Co= 63 nF; Io = 108mA; Lo = 3.0mH; Po = 776mW 端子 5-8 (RTD): Uo= 29 V; Co= 64 nF; Io = 36mA; Lo = 26mH; Po = 263mW	端子 2-3 (アクティブ): Uo= 29 V; Co= 63 nF; Io = 106mA; Lo = 3.1mH; Po = 760mW 端子 1-2 (パッシブ): Ui = 29 V; Ci = 11 nF; Ii = 106mA; Li = 0.0mH; Pi = 760mW

別紙 3 使用条件

- 1 火災経路接合部は修理しないこと。製造者に連絡のこと。
- 2 Ta > 50°C の場合は、定格 85°C 以上の耐熱ケーブルを使用すること。
- 3 容器に取り付けられた非金属ラベル又は孤立した金属タグの静電放電のリスクを最小限にすることを注意すること
- 4 IP66/68 を維持するために、閉止栓にテフロンテープ又はパイプドープを用いること。